

St. Luke's International University Repository

2002年度聖路加看護学会評議員会議事録

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 公開日: 2021-03-12 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/10285/698

This work is licensed under a Creative Commons Attribution-NonCommercial-ShareAlike 3.0 International License.



2002年度

聖路加看護学会 評議員会 議事録

- 日 時：2002年9月27日(金) 18:00~19:30
- 場 所：聖路加看護大学
- 参加者：堀内(司会)、常葉、今村、飯田、氏家
太田、中山、野地、山中、菱沼、小澤、井部、
小松、香春(事務局：久代、書記：酒井)

1. 開 会

評議員数52名中、出席者15名、委任状22名、合計37名となり、会則により過半数(26人以上)の出席となり開催された。

2. 理事長挨拶(常葉理事長)

学会設立後7年目に、第19期日本学術会議の団体登録が承認された報告があり、研究者、学術団体として第1歩が踏めた喜びを述べられた。

3. 報 告

1) 理事会報告(堀内理事)

2002年度は8回開催され、聖路加看護学会役員及び評議員選挙に伴い会則や細則の改正、選挙管理委員会の設置、日本学術会議の登録申請、学会ホームページの開設、役員選挙による新評議員・理事・監事の選出、2003年度学術大会長の承認、2004年度学術大会長の推薦、次年度の予算事業案についての審議がされた。会計監査にあたり監事1名が体調不良のため、評議員の小松美穂子氏が代理として承認され、会計監査が行われた。

2) 庶務報告(堀内理事)

2002年9月27日現在の会員数は549名(2001年度実質会員数520名)。事業として第7回学術大会の開催、学会誌の発行、ニュースレターの発行、学術交流会の開催、役員選挙、学会ホームページの開設、第19期日本学術会議への登録承認、会員の拡充を行った。

3) 委員会報告

(1) 学会誌編集委員会(小松理事)

学会誌編集委員会は6回開催された。学会誌6巻1号を700部発行。学会誌の編集・投稿の規程、申し合わせ事項の検討を行い、査読ガイドラインは次期委員会に引き継ぐ。掲載論文は多領域にわたり、学部卒業生などの投稿も加わり、若手研究者の投稿が増加していることが報告された。

(2) ニュースレター委員会(小澤理事)

委員会を4回開催し、ニュースレター第10号、第11号を発行した。ページ数を増やした。ニュースレターは会員ならびに聖路加内外関係者、各種会合で配布し情報伝達、広報活動として用いてい

る。

(3) 学術交流委員会(太田理事)

学術交流委員会は4回開催した。学術交流会は6月8日(土)「癒しの技術—シュタイナーの全人的理論に基づいたリズミカル・マッサージプログラム」をテーマにして、50名の参加者のもとに行なわれた。

4. 議 事

1) 新役員(評議員・理事・監事)の承認

新役員に先立ち、議事項の3)会則9条-2の改正についての承認が行なわれた。この会則改正の承認に基づき実施された選挙により、新役員として評議員29名、理事7名、監事2名が選出された報告後、全員一致で承認された。

2) 新理事長(菱沼)の承認

会則に基づき、新理事会(7名)により選出された菱沼典子氏が新理事長として承認された。

3) 会則9条の改正

議事1)の審議の中で承認された。

4) 2002年度会計報告(香春理事)・会計監査報告

- ・支出の部—その他の項目の備考に記載されていた「日本看護系学会連絡協議会」の名称を「日本看護系学会協議会」に訂正された。
- ・会計監査について監事の氏家氏より報告された。繰越金の額が大きいので、その取扱いについての工夫が必要との助言がされた。今回、会計監査にあたり監事1名の体調不良により評議員小松美穂子氏が代理となり行われた。監事ならびに理事等の交代については、現在会則にはないので、次期の理事会の検討事項としていく意見が出された。

5) 2003年度事業計画(常葉理事長)

以下の事業計画案が提示され、承認された。

- (1) 第8回学術大会の開催
- (2) 学会誌第7巻の発行
- (3) ニュースレターの発行
- (4) 会員相互の学術的交流
- (5) 会員の拡充

6) 2003年度予算案(香春理事)

2003年度の予算案が説明され、承認された。

7) 第8回学術大会会長の承認

第8回学術大会会長として中山洋子氏(福島県立医科大学看護学部 学部長)が承認された。

8) 第9回学術大会会長の推薦

第9回学術大会会長として平野かよ子氏(国立保健医療科学院 公衆衛生看護部長)が推薦され承認された。

5. 第8回学術大会会長の挨拶

第8回学術大会会長中山洋子氏から、第7回学術大会の「テーマ；看護と文学」を受け、「看護と哲学」というテーマを検討していること、開催は9月27日(土)、場所は聖路加看護大学を予定している旨の挨拶があった。

6. 新理事長挨拶（菱沼典子氏）

7. その他

- 1) 明日の学術大会の準備状況(井部俊子大会長)
- 2) 旧評議員の挨拶

任期終了となる各評議員から挨拶がされた。各評議員は、本学会や学術大会はユニークで一步先をゆく看護のテーマで開かれていること、学会設立後7年目にして日本学術会議への登録は大変喜ばしい出発であることなど、学会のより一層の発展と充実を願った感想が述べられた。

8. 閉 会